

ヨシガモ（カモ科） 全長48センチ

北海道以北で繁殖し、本県には冬鳥として飛来します。
大仙市への飛来数は少なく、マガモの群れに混ざっていると見逃す場合もあります。



オスの頭はナポレオンハットの輝きです。

真冬の雄物川で、岸边にたむろするヨシガモが見つかった。オスの頭は鮮やかな緑色で、ナポレオンの帽子のような形をしています。

マガモのオスと似てはいるが、三列風切羽が腰から尾羽を覆うように長く伸びているので、違いが分かります。メスは全体的に地味な褐色で、あまり目立ちません。



メスは全身が褐色で、あまり目立ちません。



背中の羽1枚が抜け落ちそう。

2月の雄物川は横殴りの西風が吹き付けるなど、見ている方が寒さに耐えられません。

しかし、寒さにはめっぽう強いのでしょうか、みんな元気に動き回っています。多くのカモ類は真冬につがい形成することから、今が丁度大事な恋の季節です。

オスはメスの側にぴったりと寄り添うなど、なかなかいい感じでした。



手前はマガモのオスでやや大きく、奥のヨシガモ・オスと似ています。



メスの後を追い、ぴったりと離れません。